



令和8年

2月28日発行

第 11 号

南富良町立南富良野西小学校 学校だより

西小っ子

体験でしか得られない力

校長 西田朋代

今年も本部町から交流団の皆様がいらっしゃいました。到着日の1月26日には夜に歓迎交流会が開催される予定でしたが、折からの大雪の影響で新千歳空港への着陸が困難となり、急遽帯広空港への変更したため到着時刻が遅くなった関係で交流会は中止となりました。3日目の1月28日（水）にスキー場での交流で初めて16名の子供たちと6名の随行者の皆様と対面することができました。子供たち同士は初めこそぎこちない様子もありましたが、5年生3人の見事なエスコートで楽しいスキー交流が展開されました。何が見事だったかという、3人とも初めてスキーに乗る子供たちの目を見て表情を読み、安心できるように適切な言葉をかけながら笑顔で対応していたところです。もうすぐ6年生になる5年生の成長ぶりが輝かしく感じられた場面でした。5年生だけでなく、子供たち全員が相手意識に立ったコミュニケーションを図っていたように見えました。

昨年末の児童アンケートの結果によると、子供たちが自分の成長をみとめ、実感しているという回答が多く、「自己肯定感・自己有用感」が高まっていることが分かりました。「自分にはできるんだ!」という心の基盤があるのとないのとでは、その後の自己実現に大いなる影響があります。目標に向けて学んだり、調べたり、実践したり、考えたりなど様々なアクションをする中で「思ったようにできない…」と覚えることがあったとしても、「もうだめだ!やめる!」となるか、「他の方法がないかリサーチする。」「誰かにアドバイスをもらう。」「少し休んでから再開する。」などとなるかは、「自己肯定感・自己有用感」の下支えが左右します。よく言われるのは、硬すぎると割れたり折れたりして元に戻らないが、柔軟だと曲がったりしなったりして元に戻ろうとする作用が働くといひます。人と向き合ってその人の特徴を自分なりにつかみ、どのようにお付き合いできるのか、どう折り合いを付けるのかという学習は実際に交流しなければ身に付きません。そう考えると、スキー場での子供たちの姿から「自己肯定感・自己有用感」に支えられた「柔軟な考え方」のできる子供たちに成長していることが実感できました。

来月はいよいよ令和7年度最後の3月です。子供たちがどのように「ふるさとで実現」できたと実感できるのか、本当に楽しみです。



沖縄県本部町との交流

1月26日（月）から1月30日（金）までの5日間、沖縄県本部町の児童が交流に来町しました。南富良野西小学校とは、1月28日（水）に5年生がスキー指導を行い、全校児童で冬の時期の遊びとして、みんなでスキーやチューブ滑り、雪合戦等で遊びました。1月29日（木）には下金山でホームステイをした子のお別れ式を学校前で実施しました。この交流を通し、北と南で暮らす子供同士で絆を深め合いました。



親子スキー学習

1月31日（土）、南富良野スキー場で親子スキー学習を行いました。前半にスキー授業、後半に保護者と共にスキーを楽しみました。冬の楽しみの一つにウィンタースポーツがありますが、親子で活動できる機会は意外と多くはありません。スキーを通して、お子様とのふれあう時間を共有する保護者の皆さんの姿が印象的でした。



新1年生1回入学

2月9日（月）、来年度入学予定のお子様と体験入学をしました。はじめに1・2年生のお兄さん、お姉さんが校内を案内し、教室の名前やどんな勉強をするのかを説明しました。体験学習では、1・2年のお兄さん、お姉さんの説明をよく聞いて、作ったおもちゃで楽しく遊びました。全校交流では、西小の児童会から学校の行事の紹介をしたり、「じゃんけんれっしゃ」遊びをしたりして楽しみました。4月の入学を、西小っ子みんなで見守りにしています。



3月行事予定(後半)

日	曜日	学校行事
17	火	第10回卒業式総練習
18	水	卒業式前日準備
19	木	第10回卒業証書授与式 PTA 卒業を祝う会
20	金	春分の日
25	水	修了式、離任式、大掃除 定時退勤日
26	木	学年末休業（～3/31） PTA 送別会

人権教室・給食試食会 参観日

2月16日（月）、人権教室、給食試食会・参観日を行いました。人権教室は「SNS」をテーマに3年生以上で実施しました。給食試食会では参加された方が一堂に会して給食を食べ、給食の様子を見ていただきました。昼休みには西村栄養教諭からの講話、5時間目は、各学級で参観授業を公開しました。



PTA 卒業を祝う会 PTA 送別会について

本年度はPTA 卒業を祝う会（3/19）、PTA 送別会（3/26）を開催いたします。現在、内容の検討と準備を進めています。